

# 沖縄・玉城知事とズーム会議

豊橋中央高生徒が修学旅行を前に  
豊橋中央高校（豊橋市）二十九日、来年二月に修学旅行の二年生百四十二人が二行で訪れる沖縄県の玉城知



玉城知事（画面右下）に質問する生徒＝豊橋市の豊橋中央高で

二一知事とインターネットを通じたビデオ会議システム「Zoom（ズーム）」を使ってオンライン会議をした。  
新型コロナウイルスの影響が収束しない中、生徒から「このまま沖縄に行くのか」「行って喜んだことがきっかけ。修学旅行のために二年生有志でつくる「リーダー会」が企画し、沖縄県庁に協力を依頼した。  
会議では、代表の生徒が沖縄の現状を質問。玉城知事は「健康管理をしっかりしてくれていれば、受け入れる準備はできている」と答えた。  
二年生は修学旅行を前に沖縄の歴史や観光に関して

学習しており、米軍基地についての質問も。これに対し、玉城知事は「沖縄には田原市ほどの広さの米軍基地がある」と話した。  
会議に参加した三上明文さん（左）は「知らない言葉や数字が多かったので、修学旅行までもっと学んで準備したい」と話した。  
（斎藤徹）

▲2020.6.30付 中日新聞

▼2020.6.30付 東日新聞

文化・芸術・スポーツ

東日新聞 2020年(令和2年) 6月30日(火) 第3種郵便物認可



玉城知事とオンラインで向き合う生徒たち

## 「大変な時期、旅行して迷惑では」



質問した佐藤琳さん、三上明文さん、加藤日菜さん、金沢秀俊さん（左から）

### 豊橋中央高校

# 様々な疑問を直接質問

## 高校生が玉城沖縄県知事とオンライン会議

豊橋市織田町の豊橋中央高校で29日、生徒らと沖縄県の玉城知事とのオンライン会議が行われた。2年生250人が参加した。（大林恭一）

同校の2年生は、前学習を進める中、来2月に沖縄県へで、様々な疑問を抱える修学旅行を計画している。生徒らは事

玉城知事との会議が実現した。会議は、会議用アプリZoomを使う同校と沖縄県庁をつなぐ行われた。修学旅行リーダー会の佐藤琳さんは「新型コロナウイルスで大変な今、沖縄に旅行しても迷

惑ではないか」と質問。玉城知事は「沖縄県では那覇空港にトラベラーズ・オアシス・センター・オキナワという旅行者専用相談センターを設けるなど、観光客を安全に受け入れる体制を整えている。安

心して来てほしい」と笑顔を見せた。ついでに田原市に修学旅行の約8%が関係する質問には「沖縄は県土の約8%が米軍基地、その総面積は田原市がほぼ覆われるほどだ」と数字を挙げて説明し、「沖縄の人

は、平和な世界が訪れたいと政治家にならざるを得ない。読書と、沖縄そばと、カレーが好きで、猫を飼っています」と話かけた。沖縄の見どころなどについて聞かれると「ちゅらみ水族館や首里城、豊かな伝統文化などをぜひ見せたい。エイサーを体験するのも面白いのでは」と提案した。最後に白紙紹介を求められ、「アメリカ人の父と沖縄県民の母の間に

### 本社来訪

豊橋市豊橋株式会社社長 務部長・片岡雅夫氏